

## 株式会社MTG

市場	マザーズ	主要業績数値	2016/9	2017/9	2018/3 (2Q)
上場承認日	2018/5/29	(単位:百万円)	(直前々期)	(直前期)	(申請期)
上場予定日	2018/7/10	売上高	29,480	45,325	28,416
主幹事証券	野村証券㈱	営業利益	3,546	5,787	5,289
監査法人	有限責任監査法人トーマツ	経常利益	3,494	6,120	5,661
URL	<a href="https://www.mtg.gr.jp/">https://www.mtg.gr.jp/</a>	当期利益	2,421	4,306	3,748
証券コード	7806	総資産	16,474	34,026	42,790
設立(創業)年月	1996年1月	純資産	10,607	16,431	20,167

## ●事業内容 (セグメント別・商品別。特に記載しない限り、数値は直前期。単位:百万円)

セグメント別情報	売上高				営業利益		セグメントは販売チャネルを基準に分類されている ①海外のEC業者、販売代理業者、百貨店等への卸売 ②量販店、カタログ・TV通販業者への卸売 ③自社ECを通じた一般消費者への直接販売 ④百貨店・免税事業者への卸売 ⑤美容サロン・エステティックサロン運営業者への卸売
	直前期	構成比	申請期	構成比	直前期	申請期	
① グローバル事業	11,667	25.7%	10,426	36.7%	1,670	2,426	
② リテールマーケティング事業	10,691	23.6%	5,645	19.9%	3,221	1,896	
③ ダイレクトマーケティング事業	9,856	21.7%	5,038	17.7%	3,334	2,145	
④ ブランドストア事業	5,836	12.9%	3,595	12.7%	577	714	
⑤ プロフェッショナル事業	6,112	13.5%	3,059	10.8%	1,262	500	
その他(全社費用含)	1,161	2.6%	652	2.3%	△3,944	△2,020	
合計	45,325		28,416		6,120	5,661	

・ 同社グループは、世界中の人々の人生をより美しく、より健康的に輝かせるために、Beauty/Wellnessをテーマにしたブランド及び商品の開発を行っている。主な取扱商品は、「ReFa」(美容ローラー、スキンケア商品)、「MDNA SKIN」(マドンナを共同開発パートナーとした、スキンケアアイテム)、「Obleu」(美容水シャワーヘッド)、「SIXPAD」(EMSデバイスを中心としたトレーニングブランド)等がある。

・ マドンナ(2021年12月まで)やクリスティーナ・ロナウド(2019年7月まで)等の著名人と商品の共同開発契約を締結している。

## ●財務諸表より (特に記載しない限り、数値は直前期。単位:百万円)

現預金	5,215.0	仕入債務	4,673.0		直前々期	直前期	申請期
営業債権	6,521.0	営業債務	3,667.0	粗利率	64.6%	63.6%	63.2%
たな卸資産	7,507.0	有利子負債	5,762.0	営業利益率	12.0%	12.8%	18.6%
有形固定資産	10,784.0	未払税金	1,052.0	経常利益率	11.9%	13.5%	19.9%
資産合計	34,026.0	負債合計	17,594.0	当期利益率	8.2%	9.5%	13.2%

・ 総資産は340億円、主な内訳は上表のとおりだが、そのうちたな卸資産が、25億円(2016/9期)→65億円(2017/9期)→106億円(2018/3末)と急激に増加している。事業の拡大に伴うものと推察されるが、流行性のある商品も含まれているため、今後の評価減には留意が必要。

・ 直前期末の有利子負債は58億円だが、2018/3末時点では131億円にまで残高が急増している。これは、中国をはじめとした海外事業展開・研究開発センター建設用の土地取得資金として借り入れたものと推察されるが、今回の調達資金により122億円を返済する予定であるため、IPO後は有利子負債がほぼ無くなるものと見込まれる。

・ 業界の特性か粗利率は高い水準で推移している。地域毎の販売額は、日本339億円(2017/9期。2016/9期:249億円)、アジア113億円(同。2016/9期:42億円)、欧米2億円(同。2016/9期:4億円)であり、アジア地域の販売が大きく伸びている。

## ●その他 (リスク情報、株式公開情報等より)

株主構成 (千株)	IPO前				IPO後				資金調達(目論見書発行価格)	
	議決権		潜在込		議決権		潜在込		公募調達額	29,182
創業者	22,576	68.9%	22,576	65.8%	21,576	55.8%	21,576	53.6%	売出現見込額	5,290
創業者一族	6,360	19.4%	6,360	18.5%	6,360	16.5%	6,360	15.8%	時価総額	204,432
その他役員	802	2.4%	914	2.7%	802	2.1%	914	2.3%	役員構成	
従業員、従持会	1,293	3.9%	1,357	4.0%	1,293	3.3%	1,357	3.4%	業務執行取締役	7
VC	960	2.9%	960	2.8%	960	2.5%	960	2.4%	(うち社外)	(0)
その他株主	754	2.3%	2,168	6.3%	7,654	19.8%	9,068	22.5%	監査等委員	3
合計	32,745		34,335		38,645		40,235		(うち社外)	(3)

・ OAを含めた調達見込額は342億円。調達資金は、研究開発資金(53億円)、ブランド認知度向上の広告宣伝費(43億円)、運転資金(56億円)、人材投資(59億円)、借入金返済(122億円)等に充当する予定。

・ 関連当事者取引として、子会社役員から土地を購入したうえで、当該役員の子会社が所有する会社に事務所の改修工事を発注している(直前々期、直前期のいずれも)。リスク情報等への記載がないため詳細は不明だが、直前期にも取引が残っているのは珍しい(金額は、各年とも1億円程度)。

・ 直前期首時点では、社長個人が議決権の約90%を保有していたが、直前々期末に役員・取引先を相手に株式売買を行った結果、株主が増加している。なお同時に、社長の資産管理会社向けにも株式(議決権の20%弱)を移動している(売却額12.6億円)。

・ 上場承認が5/29上場予定日が7/10と、通常のIPOスケジュールより一週間程度長いスケジュールとなっているが、理由は不明。

©(株)アカウンティング・アシスト(無断転載禁止) URL: [www.accounting-assist.com](http://www.accounting-assist.com) E-mail: [info@accounting-assist.com](mailto:info@accounting-assist.com)

## ※ご留意事項

本書は証券取引所のサイトにアップされた「上場申請のための有価証券報告書(Iの部)」など、一般的に公表された情報を基に、新規上場予定企業の概要をお伝えすることを目的として作成しております。内容に一部作成者の私見が含まれることがありますが、投資行動への指図や投資勧誘を目的としたものではありません。また本書の作成誤り・事実誤認等により利用者に経済的損害が生じた場合も、これを補填する義務は一切存在しませんので、予めご了承ください。